

# アクセス統計の手法と効果 (ROAT project)

次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業 学術機関リポジトリ構築連携支援事業  
平成20-21年度委託事業(領域2)

## 機関リポジトリ評価のための基盤構築

代表機関: 千葉大学

連携機関: 東北大学, 金沢大学, 北海道大学, 大阪大学

<http://www.ll.chiba-u.ac.jp/~joho/CSI/standardization.html>

千葉大学 情報部学術情報課 武内八重子

- 概要
- システム改修
- 国際協調
- 普及活動, ミーティング
- 今後の課題

# ROATの概要

- 機関リポジトリのアクセス・ログに対して一定の基準による処理を行い、標準的なアウトプット指標で出力する
- アウトプット指標を基にした機関リポジトリの評価を各機関が自主的かつ簡便に行える

統計:  
mitizane.ll.chiba-u.jp

最終の更新: 2010年 6月 03日 - 00:36

表示するレポート: 2010 5月 OK



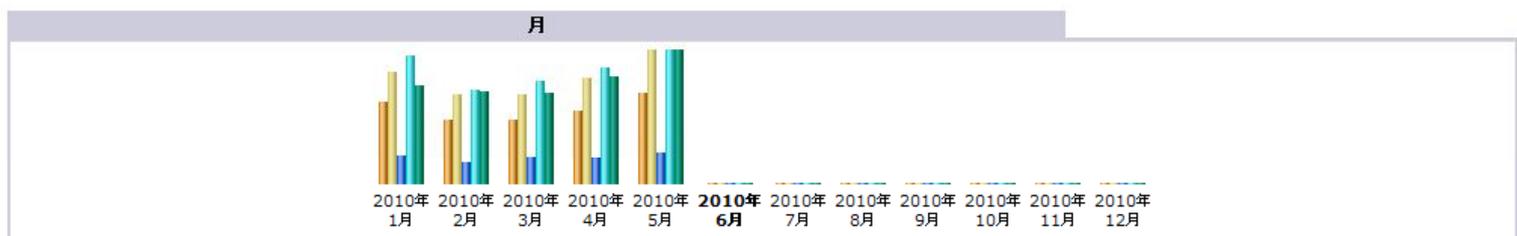
- サマリー  
いつ:  
月  
日付  
曜日  
時間  
だれ:  
国
- 全リスト  
 Cities  
ホスト
- 全リスト  
 最後の訪問  
 不明なIPアドレス  
 ロボット/スパイダーの訪問者
- 全リスト  
 最後の訪問  
ワーム/ウイルス攻撃
- ナビゲーション:  
訪問の長さ  
ファイルの種類  
アクセス
- 全リスト  
 入り口  
 出口
- オペレーティングシステム  
 バージョン  
 不明
- ブラウザ  
 バージョン  
 不明
- 参照:  
アクセス元  
 検索エンジン  
 ホームページ
- 検索  
 検索文字列(キーフレーズ)  
 検索文字列(キーワード)
- その他:  
その他  
HTTPエラーコード  
 ページが見つかりません

### サマリー

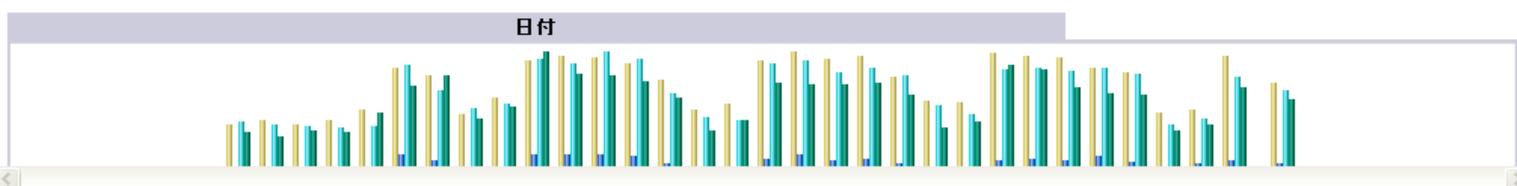
表示するレポート: 2010年 5月  
最初の訪問: 2010年 5月 01日 - 00:00  
最後の訪問: 2010年 5月 31日 - 23:54

	訪問者	訪問数	ページ	件数	バイト
閲覧アクセス *	25535	37148 (1.45 訪問/訪問者)	58548 (1.57 ページ/訪問)	241396 (6.49 件数/訪問)	47.24 Gb (1333.53 Kb/訪問)
閲覧に含まれないアクセス *			385094	411446	96.83 Gb

\* 閲覧に含まれないアクセスはロボット、ワームなどによるものです。



月	訪問者	訪問数	ページ	件数	バイト
2010年 1月	22736	31251	51996	230715	34.83 Gb
2010年 2月	18080	24865	39885	171151	32.84 Gb
2010年 3月	17803	25120	48611	187265	32.18 Gb
2010年 4月	20265	29478	48279	210617	38.16 Gb
2010年 5月	25535	37148	58548	241396	47.24 Gb
2010年 6月	128	132	156	758	168.72 Mb
2010年 7月	0	0	0	0	0
2010年 8月	0	0	0	0	0
2010年 9月	0	0	0	0	0
2010年 10月	0	0	0	0	0
2010年 11月	0	0	0	0	0
2010年 12月	0	0	0	0	0
合計	104547	147994	247475	1041902	185.42 Gb



# システム改修

- アップロード済ログ・ファイル一覧機能の追加
- ログ空白期間への対応
- 統計結果ダウンロードにおける項目の充実
- 書誌データの定期的なハーベスト
- アクセスログの自動アップロード機能
- バックアップ機能の強化

ブラウザのメニューバーとアドレスバー。メニューには「ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルプ(H)」がある。アドレスバーには「http://root.ll.chiba-u.ac.jp/irstats/html/upindex.pl」が表示されている。タブには「よく見るページ 最新ニュース PubMed 統合メール 業務カレンダー Amazon2ChibaOPAC Yahoo!カレンダー Staff Mail Address iGoogle WWW Servers in Japan ...」と「アクセス・ログ ファイルアップロード」がある。

## アクセス・ログ ファイルアップロード

最終アップロード日時:2010-06-10 19:17:36

アップロードするファイルを指定し、送信ボタンをクリックしてください。

ログファイル形式:

※日本語を含むファイル名は不可です。

以下のファイルが既にアップロードされています。  
(最新順)

	ファイル名	日付	サイズ(Byte)
<input type="button" value="削除"/>	2010_5.log	2010/06/10 19:17:36	0
<input type="button" value="削除"/>	2010_4.log	2010/06/10 19:17:25	0

## 統計結果ファイル削除

削除期間: 2010年 6月 以降を削除

- ・「統計結果参照」機能で最初に表示されるページでは、削除した期間の統計結果が残ります。
- ・削除した期間の統計を再び得るには、改めて当該期間のアクセスログをアップロードする必要があります。
- ・ロボットリストの更新等によって、削除・再アップロードの前後で統計の数値に違いが出ることがあります。

実行 キャンセル

# 国際協調

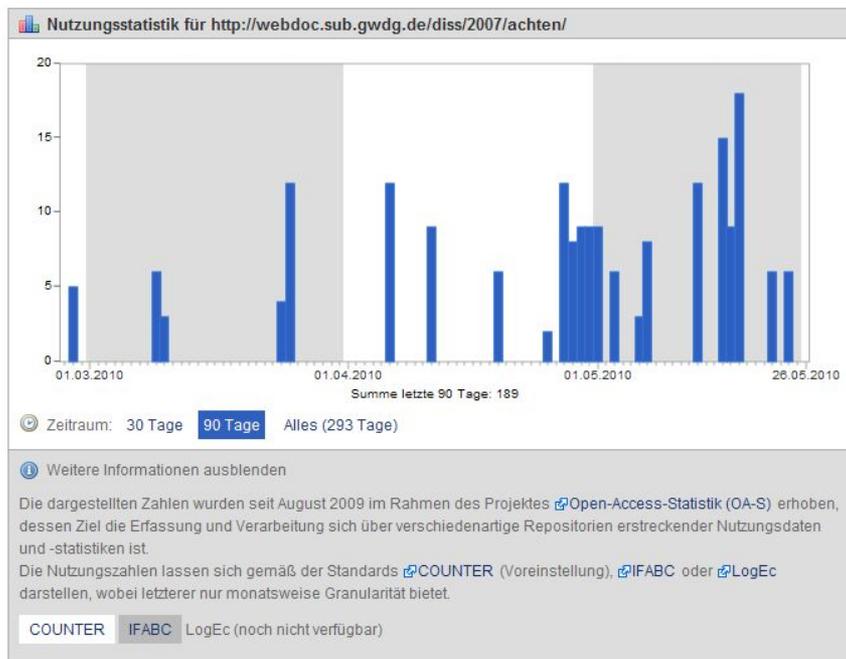
- 各国の現状
  - フランス : 各地でログ分析の取り組み
  - ドイツ : DINIのOAS (Open-Access-Statistik)
  - イギリス : JISCのPIRUS (Publisher and institutional repository usage statistics)
- ROATの利点
  - 書誌情報とともに結果を出力
  - ロボットリストを共同管理するシステム
- 見えてきた課題
  - 国際的な標準化, カウント基準の妥当性の実証
  - 複数IRに同じ文献が登録されている場合の, アクセス数の集計

# ある論文のアクセス統計を別の基準で分析した結果 (OASデモサイトに掲載)

Startseite Nutzungsstatistik **COUNTER**



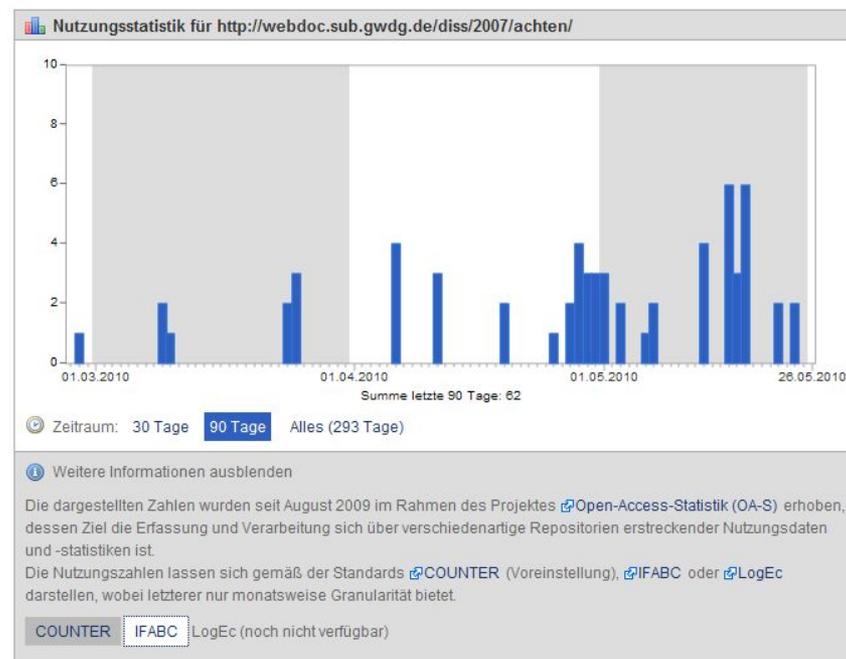
Identifier:



Startseite Nutzungsstatistik **IFABC**



Identifier:



# 普及活動, ミーティング

- 2009年10月2日 機関リポジトリアウトプット評価プロジェクト合同ワークショップ(千葉大学)
  - 「機関リポジトリへの登録が学術文献流通に対して及ぼす効果についての定量的解析のための文献蓄積及びデータ整理」プロジェクト(代表機関:北海道大学), 「機関リポジトリ推進のための視認度評価分析システムの開発」プロジェクト(代表機関:信州大学)と共催
- 2010年1月8日 DRF-Sendai
- 2010年2月5日 DRF6

# 今後の課題

- より妥当性のある, 利用機関のニーズにあった, 国際的な場においても使用できる統計結果を得られる環境
  - 従来の統計処理の妥当性の検証と改良方策の提案
  - 多様な分析を可能とするためのレコード処理機能の検証およびシステム更新
  - カウント方法の標準化に関する国際連携の推進
  - ROATの利用促進ならびに利用機関に対する技術支援

# ROATはいつでも参加機関募集中！

不要なアクセスを除いたログを手軽に入手。  
書誌つきで統計結果を確認できます。

ログのアップロードはお好みのペースで。

お問い合わせは…

千葉大学附属図書館 [ir@office.chiba-u.jp](mailto:ir@office.chiba-u.jp)